



Library Liébana

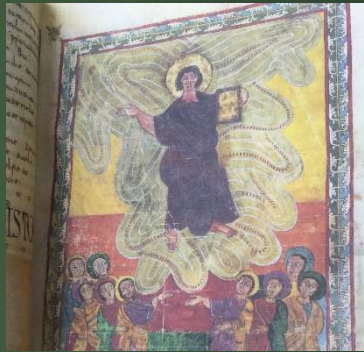
2026年6月度展示内容のお知らせ

【今月の展示写本】

(1) ベアトゥス黙示録写本



(マドリード写本)
10世紀末



(モーガンン写本)
10世紀中頃



(シロス写本)
1091年

(2) その他写本



(ベルリン写本)
12世紀



(新約聖書Bat. Lat. 29)
13世紀前半?



(トリニティ黙示録写本)
1230-50年代

ファクシミリ本でみるスペイン黙示録の世界 中世彩色写本を紹介

ファクシミリ本とは：
オリジナル写本の大きさや色を再現。
特に羊皮紙の厚みやしわも忠実に
再現した複製本も多数展示しています。

愛知県豊田市西町5丁目5
VITS豊田タウン B1F
(西町5丁目北交差点の
外側階段を降りて下さい)
10:00~16:00

6月の開館日(予定) 水・木・金・日曜日
(HP、インスタで確認下さい)



Google Map



H.P.



Instagram



2026年6月						
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
1 (休み)	2 (休み)	3 10:00 -12:00	4 13:00 -16:00	5 (休み)	6 豊橋まちなか クストリート 出店	7 (休み)
8 (休み)	9 (休み)	10 10:00 -15:00	11 10:00 -16:00	12 10:00 -16:00	13 (休み)	14 10:00 -16:00
15 (休み)	16 (休み)	17 10:00 -15:00	18 13:00 -16:00	19 10:00 -16:00	20 (休み)	21 10:00 -12:00
22 (休み)	23 (休み)	24 (休み)	25 13:00 -16:00	26 (休み)	27 文具マーケット 出店(東京)	28 (休み)
29 (休み)	30 (休み)	10:00 -15:00	13:00 -16:00	(休み)	(休み)	10:00 -16:00
7 (休み)	7 (休み)	*休 6月5日(金)、7日(日)、24日(水)、26日(金)、28日(日)は休館です。				

ベアトゥスの黙示録註解書写本について

中世初期のイベリア半島北部アストゥリアス地方のリエバナにある修道院の修道士、ベアトゥス(ベアトBeato ? -798)が776年に「ヨハネの黙示録註解書」を編纂しました。原本は既に存在していませんが、非常に人気を博し、10世紀から12世紀にかけて多くの写本がイベリア半島はもとよりフランスやイタリアなどで制作されました。ほとんどの写本には、彩色された挿絵が多数描かれており、その鮮やかな色使いと想像力豊かなインパクトの強い挿絵が後世にながく影響を与えてきました。

これまでに発見されたベアトゥス写本のうち、挿絵入りのものは29 写本あり、そのうち完本の写本は22写本、断簡の写本が7写本あります。

本ライブラリーには完本22写本のうち20写本のファクシミリ版があります。ファクシミリ版の中には羊皮紙の厚みやシワ・汚れ・破れ・落書きなどをそのまま再現した精巧なものもあります。

今月の展示写本

- (1) ベアトゥス黙示録写本 (①②③④)
- (2) その他写本(⑤⑥)

①【ベアトゥス黙示録註解書：マドリッド写本】

10世紀前半に制作された最初期のベアトゥス写本。挿絵が切り取られている箇所が多く、当初60点以上あったと考えられる挿絵が29点の絵図しか残っていない。

②【ベアトゥス黙示録註解書：モーガン写本】

もともとは1冊であったが、1990年から1992年にかけてモーガン図書館が修理して2分冊とした。当初からの落丁はおそらく30葉程度と考えられる。そのうち挿絵は11葉と推測。

奥付けに写字・挿画をMAIUS(マイウス)が行ったと記載している。当時の写本では写字生などの名前などは記載されないのが普通であったが、ベアトゥスの写本には記載されているものが多い。

マドリッド写本は枠取りのない挿絵が主であったが、モーガン写本では挿絵に枠取りをして、画面の地を幾つかの帯状色面で抽象的に処理する手法は、以降の写本の手本になったといえる写本。

③【ベアトゥス黙示録註解書：シロス写本】

サントドミンゴ デシロス修道院で制作された本写本は、修道士ムーニョとドミニコが写字を、ペトロスが挿画を行ったことが書かれています。挿絵をすべて書き終えたのは、写字が終わってから18年後の1109年でした。

写本はほとんど完全な状態にあることから、あまり使用されていなかったと考えられます。

④【ベアトゥス黙示録註解書：ジローナ写本】

イベリア半島以外で制作された数少ない写本の一つで、12世紀のイタリア中部で制作されたと思われます。中品質の羊皮紙(300 X 190mmと小さめ)98葉に書かれています。

55点の挿絵は他のベアトゥス写本とは違い、細いペン画が主体で、ところどころ薄い黄色や茶色・赤色で彩色されています。

⑤【新約聖書写本 Bat. Lat. 29】

13世紀前半に南イタリアでヴェネツィアの貴族ゾルツイ家のために製作されたと推測。縦20cm 横15cmの小型の写本。

172葉に118点の挿絵が描かれています。挿絵は4福音書と使徒行伝・黙示録に描かれ、黙示録の挿絵が26点と一番多く描かれています。

⑥【トリニティ黙示録】

13世紀半ばに英仏で流行した黙示録の中でも特異な位置にある黙示録。

当時の写本としては大判(435×320)の写本で、豪華絢爛に彩色されていることから、高貴な身分の人に献上されたと考えられる。